

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つける
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！



5月28日(火)14:00から無料ウェビナー開催

イグスのケーブル管理ソリューションオンラインセミナー 陸上電力供給設備における船舶への接続とソリューション

陸電コンセント 船舶接続機器解説

イグス株式会社(東京都墨田区)は2024年5月28日、「陸上電力供給設備における船舶への接続とソリューション」をテーマに無料のオンラインセミナーを開催する。

本セミナーでは世界中で実績をもつイグスのケーブル管理ソリューション(陸電コンセントと船舶を接続する機器)について、国内プロジェクト事業責任者の山下茂樹氏が解説する。

陸上電力供給

国交省による国内のカーボンニュートラルポート(CNP)形成計画が加速するなか、停泊中の船舶からのCO₂排出量削減に大きく寄与する「陸上電力供給」は、CNP形成のための柱のひとつになっている。

すでに欧米やアジアの主要港では、停泊中の電力供給方法はディーゼルエンジンから陸上電力供給に転換が進んでおり、国内各港でも導入が検討されている。

世界トップクラスのイグス陸上電力供給

イグスは、陸上電力供給において世界トップクラスの実績・ノウハウを持つ。

ている。

同社は陸上電力供給設備に欠かせないケーブル管理システムを提供し、2016年以降ノルウェーやバーレーン、ドイツなど世界で15港以上に製品が導入されるなど世界トップクラスの実績を有している。

国内でも海外の先進事例で培ったノウハウと樹脂部品メーカーの強みを生かしたケーブル管理システムの性能が評価され、2022年4月に日本初の陸上電力供給設備が誕生した川崎港に、イグスのケーブル管理システムが採用されている。EVタンカーに高速充電するための陸上電力供給設備(EV船用給電ステーション)としては世界初となる。川崎市は、1隻あたり年間約365トンのCO₂(一般家庭約250世帯分の年間消費電力量相当)削減が可能になると試算している。

本セミナーでは、陸上電力供給分野で実績とノウハウを持つイグスのプロ

陸上電力供給の ポイントを解説

ジェクトリーダーが、ケーブルマネジメントのポイントと、船体サイズの差異や海水面の変動によって電力の供給ポイントが固定できない「接続のジレンマ」及びその解決法についてオンライン講演形式で解説する。

セミナーでは、質疑応答時間も設けている。

・港湾関係者様、地方自治体の担当者。



イグス webinar 2024

陸上電力供給設備における、船舶との接続について
イグス株式会社

川崎港の陸上電力供給設備イメージ図



参加おすすめ ユースケース

- ・ゼネコンや電気設備メーカーの担当者。
- ・造船会社、港湾・ターミナルの管理担当者。
- ・その他、陸上電力供給設備の概要に興味を持っている参加者におすすめのセミナーになっている。

■開催概要

- ・タイトル：陸上電力供給設備における船舶への接続とソリューション
 - ・開催日時：2024年5月28日(火) 14:00~14:45
 - ・参加費：無料
 - ・会場：オンライン(Zoom)
- ※インターネットに接続可能なPCまたはスマートフォンから閲覧可能。

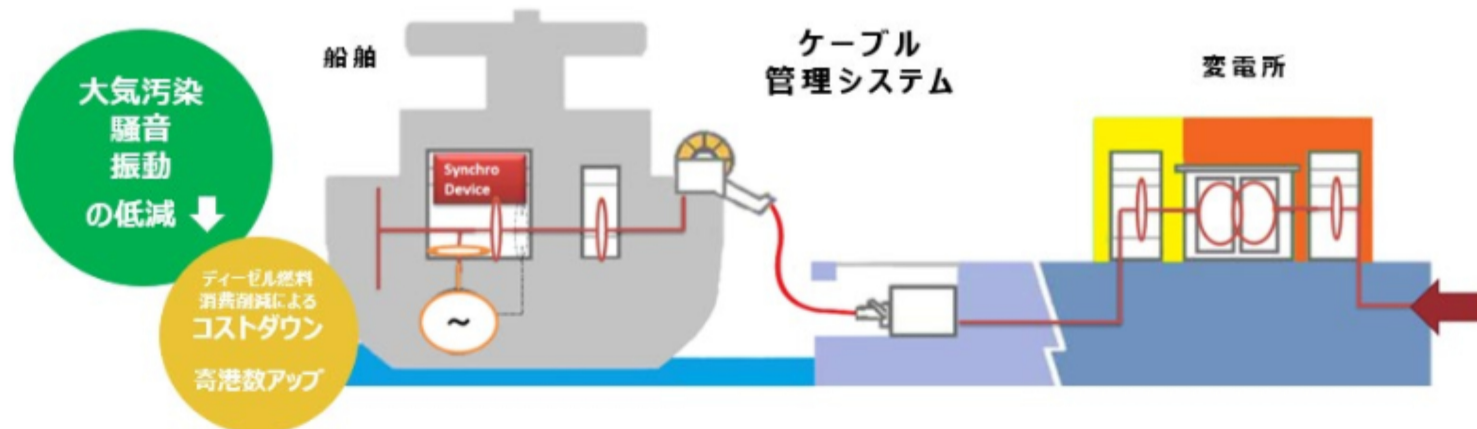
●セミナー構成(予定)

1. 陸上電力供給について
2. イグスの陸電用製品
3. 船舶との接続方法(提案)
4. 事例紹介(海外先進事例含む)
5. イグスについて(会社情報、担当者)
6. 質疑応答(20分程度を予定)

※本ウェビナーはOffshore&Porttech2024(4月10日~12日東京にて開催)での講演内容をベースとしている。

●イグスの陸上電力供給詳細、およびセミナー参加申込みは、下記アドレス参照。

(※資料提供：イグス)



■イグス陸上電力供給詳細→ <https://www.igus.co.jp/info/industries-shore-power>

■申込み方法URL→ https://www.igus.co.jp/webinar_offshore202

■イグス株式会社 URL→ <https://www.igus.co.jp/>